

タイプ別！！

遊びのヒント集



ここでは、「タイプ別の遊びの紹介」をします。子どもたちのタイプや性格、好みを知ると、より楽しく遊ぶことができます。タイプ別の説明を載せています。お子さんがどんなタイプか、何を求めているのか探ってみましょう。

お子さんの様子を書いてみてください。



いろいろなところに注意が向くので、きょろきょろしたり、あちこちいってしまう。迷子になりそうで目が離せない。姿勢がふらふらして、よく転ぶ。あぶなっかしい。⇒**きょろきょろさん①**へ

エネルギッシュによく動く。人が多いところでは舞い上がる。力いっぱい、乱暴に見える。どーんとぶつかったり、叩く、噛むことがある⇒**ばんばんさん②**へ



身の回りのことに時間がかかり、誰かにやってもらいたがる。ダンスやお絵かきが苦手。言葉につまる。寝転んでいることが多く姿勢が悪い。⇒**ぎくしゃくさん③**へ

怖がり、慣れないものを触れない。高い所が怖い。公園でも知らない人が多いと遊ばない。ブランコとか怖い。親から離れにくい。かんしゃく持ち。自信がない⇒**びくびくさん④**へ



人の話を聞いていないのでは？と心配になる。自分から「これがやりたい」とあまり言っていない。したいことや好きなことがわかりにくい。⇒**ほんやりさん⑤**へ

とても疲れやすい。姿勢がくずれ、ごろごろ。疲れやすくお昼寝もたっぶりする。一人で座ってられず人にもたれる。抱っこが多く一人で歩いてくれない。⇒**くにくにくさん⑥**へ



ミックスタイプの人もありますよ。



お子さんはどんなタイプでしたか？



こんな遊びはどうですか？

タイプ①きよろきよろさん

いろんなものが目に入ったり、聞こえたりして、気になってしょうがない。いつもきよろきよろして集中できない。**コツ**余分なことに気を取られないように環境を整え、じっくり遊びに取り組んでみましょう。



段ボール。せまいと落ち着きます。

かくれんぼ



タイプ②バンバンさん

身体が刺激を求めている。強い刺激だと、わかりやすいしたのしい。いっぱい激しく動きたい。**コツ**体にぐっと力が入る遊びやゆっくりした動きをしてみましょう。



お布団で遊ぶ

おすもう



トランポリ



タイプ③ぎくしゃくさん

姿勢を保ったり、バランスをとるのに必死です。体をどう動かしたらいいのかわからないのでリズムカルにできないのです。ダンスや、真似っこして体を動かすのは苦手。**コツ**体も気持ちもほぐしてあげましょう。



シーツブランコ



たかいたかーい

タイプ④びくびくさん

どうしようもなくこわい。こわいとチャレンジできない。お友達の中にはいっていけない。**コツ**じぶんでやりたい！と思う気持ちが大切です。



大人と一緒に遊ぶことから。抱っこしてゆらゆら。こちょこちょ。つんつん。



タイプ⑤ほんやりさん

ほんやりしていて気がつかないままのことがあるかも。しっかり目覚めて、周りのことに気がつけるようにしましょう。**コツ**体をしっかり動かして「楽しい！」を見つけよう。



追いかけてこちょこちょ



バランスをとって遊ぶ



タイプ⑥くにくにくにゃさん

とても疲れやすく、パワーがない。ちょっとずつパワーをつけていくためには、活動することが大事。**コツ**まずパワーをつけてやってみたい気持ちを引き出しましょう。



びよんびよん、ジャンプ



たかい、たか〜い



追いかけてこちょこちょ

